

視覚の障がい	墨字	読める / 拡大すれば読める 拡大読書機やルーペ等を使えば読める / 読めない
	ノート作成	点字（手打ち・点字タイプライター・ブレイルメモ） パソコン / 代筆
	墨字の筆記	自筆可能 / 拡大読書器等を使えば可能 / 点字なら可能
	パソコン設定	文字拡大 / 白黒反転 / 読み上げソフト / 点字出力機
聴覚の障がい	補聴器等の利用	補聴器があれば聞き取れる / FMマイクを使えば聞き取れる 雑音があると聞き取りにくい / マイクの音が聞き取りにくい 1対1なら聞こえる / 複数のディスカッションは聞き取りにくい
	口話の読取り	日常会話の読み取りができる / ゆっくり話せばできる できない
	手話	日常会話の読み取りと表現ができる 手話で表現はできるが読み取りはできない / 手話はわからない
その他の障がいの状況		
家庭での生活状況や介護等の内容		
学校での学習上の支援内容（学校に在学している方）		
その他特別事項		

※この票に書ききれない場合は、別紙を添付してください。

4. 希望する支援

「日本福祉大学通信教育部障がい学生のための学習の手引き」をよくお読みいただき、本学入学後に希望する支援がある場合、「希望」欄に「○」印をご記入ください。

科 目	支 援 の 内 容	希 望
テキスト科目、 テキスト・オンデ マンド併修科目	テキスト教材(市販テキストは除く)の電子媒体での文字部分の提供	
スクーリング科目	優先席の確保	
	配付資料のデータ提供 ※対象は、視覚障がい印刷物を読むことが困難な方、肢体障がい で印刷資料を自分でめくることができない方に限ります。	
	ルーパー等の拡大器の使用 ※機器は各自準備ください。	
	受講時および科目修了試験におけるパソコン・ワープロ使用 ※機器は各自準備ください。	
	電源の確保	
	科目修了試験における問題用紙の拡大	
	科目修了試験における時間延長等への配慮	
	自家用自動車による通学の許可と駐車場の確保 ※会場によっては、駐車場の確保ができない場合があります。 また、駐車料金が必要な場合は、ご本人の負担になります。	
	あらかじめ届けられた学習支援者による学習支援の許可	
手話通訳者等の学習支援者への配付資料の提供		

5. 学習上の相談事項

6. 緊急時の対応

スクーリング等で緊急時の対応が必要になる場合があります。

必要な方は、以下の項目にご記入ください

どういう症状が起きるか	
緊急の対応方法・手順 (応急処置や主治医への 連絡の必要、特に対応すべ きこと・できることなどあ れば記入)	
緊急時の連絡先	<保護者等> 連絡相手： 連絡先： <主治医> 連絡相手： 連絡先：

◎「記載者と本人との関係」：本人以外の方が記入された場合、本人との続柄を記入してください。

記載者名		記載者と本人 との関係	
------	--	----------------	--